

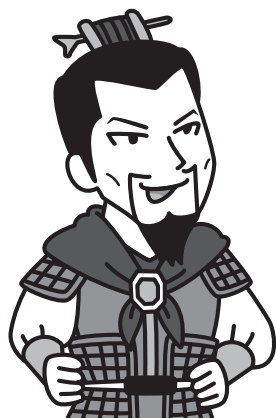
## 曹操がかんらかんらと笑うたび、張飛趙雲関羽現わる —特養でのコロナ感染に直面して—

双葉会診療所

片倉 和彦

三国志の赤壁の戦いで大敗走していた曹操そうそうがもう大丈夫と笑うたびに、蜀軍しよくが現れて曹操の顔色が変わり・・・特養でのコロナ感染増大に直面した時、子どものころに読んだ三国志のこの場面を思い出していた。

準備もそれなりにしていたのに、利用者のコロナが判明した後の一斉PCRは陰性だったのに、最初の感染者はすぐ病院に入院させていただいてしばらく陽性が出なかったのに、そのあとで感染が広がって、ラゲブリオやカロナールや麻黄附子細辛湯まおうぶしさいしんとうを処方していて、当初食欲もあった超高齢利用者が午後から急に呼吸困難になって永眠されて、保健所も地域基幹病院も東京都臨時



医療施設もたくさん協力していただいたのに、結局4月25日に始めて利用者33人が感染し、職員11人が感染した。施設内

流行の終息宣言をしたのは6月5日だった。感染性廃棄物の処理委託にも多額の費用がかかった。感染が終了しても廃用症候群の進行があった。そんな感染を振り返る。

社会福祉法人双葉会には、多床室主体のAと個室主体のB、2つの特別養護老人ホームがある。

### 1. 流行前

Aの特養は多床室主体。介護職員、看護職員、事務、厨房、OT、ST、そして常勤配置医師兼診療所長の私で、コロナの勉強会、職員一人一人の生活注意、防護衣の着脱訓練、ゾーニング練習、減圧室の設置、必要物資の配備、面会制限、週に一度の全職員PCR、必要に応じての抗原検査、をやっていた。診療所の外来では、抗原検査、提出PCR、自前PCR(スマートジーン)を行い、地域でのコロナの検査治療届出をしていた。夜勤していた職員の陽性判明、家族の陽性、などはあったが、利用者への感染は起きていなかった。

4月中旬に新型コロナ予防接種4回目を利用者に実施。2022年4月21日、私は外来の看護師に「今年は何も起きなくていいね」と話した。

## 2. 4月22日

Bの特養で職員の感染が判明、翌日に利用者一人の陽性も判明した。そちらの特養はすべて個室であり、感染者は動かない方だったので、その部屋にはベランダ側から入るようにして出入り口に防護衣消毒薬をおいて外への換気を徹底した。その特養では、もう一人職員への感染があったが、その後の一斉PCRでも新たな感染者が出ず、胸をなでおろしていた。

## 3. 4月25日

片倉のいるAの特養に入所している65名ほどの棟に1週間前から入所していた夫婦が発熱、二人とも抗原陽性だった。よく動く方で、またものをなくしたとって事務職介護職がその部屋を探したこともあった。夫が入所前に入院していた病院に報告の電話をすると、なんとその病院では夫が退院した翌日からクラスターが起きていたとの由。えーっ、なんで連絡をくれなかったの、と思っても後の祭り。その夫婦を隔離し、特養の2つの棟の行き来を止め、防護衣を着ての介護とした。

4月26日新たに2名の利用者、3名の職員の陽性が判明。最初に発熱した夫婦の地域基幹病院への入院が決まり、他の利用者の隔離を続けた。利用者全員の3回検温、

感染者全員の酸素飽和度3回測定を行った。その後、熱が新たに出てきた利用者3名の抗原陽性。症状のない同フロアの18名の一斉PCRは全員陰性。

陽性の利用者は隔離するが、最初のころの陽性は動きまわる認知症の方々であり、物理的隔離は困難なため、防護衣を着た職員が24時間付き添った。ラゲブリオなどの処方続けた。症状に応じて、東京都臨時医療施設入院や地域基幹病院入院をお願いした。4月29日以降5月1日までは新たな発生はなくほっとしていた。

## 4. 5月2日

動かなかった人たちが突如発熱、抗原陽性。この日から5月8日までに陽性が判明した22名の中にはそれまでと違って体力の落ちている方が多く、入院した94歳の方と特養で治療した97歳の方が3日後に永眠された。

この棟のすべての利用者がベッド上で過ごさざるを得ない状況で、入院要請も手いっぱいだったので、特養の中で、処方、補液、ゼビュディ点滴などを行った。医師は外来や地域往診のかたわら、施設に往診しハーシスやラゲブリオやG-MISなどのデータ打ち込みに追われた。生協アイスモナカはさっぱりしていて職員への差し入れで喜ばれた。

## 5. 5月14日

5月8日以降、新規の陽性者が出ていなかったが、再び14日になって看護主任から

の暗い声での抗原陽性報告があった。5月20日に最後の陽性者が出るまでにさらに6名の陽性者が出た。このあたりの新規感染者の感染経路はわからなかった。もしかしたら、ずいぶん前に感染していたものが時間をかけて出てきたのかと思われた。6月5日まで様子を見て、終息。

特養の場合、防護衣などだけではなく、おむつ、食器、残食などすべてが感染性廃棄物となるので、置き場に苦慮し、また感染性廃棄物処理費も7桁の額となった。

## 6. コロナ集団感染の後に

それまで、起床して移乗してデイルーム

で過ごしていた人たちが、ベッドで過ごして居室配膳となったことで廃用症候群が発生してしまう。直接それで衰弱死された方はいなかったが、元気さ・生活の質には影響が出てしまっていた。コロナ後遺症に関しては職員のブレインフォグや嗅覚障害が一時的にあったものの、利用者に関してははっきりしたことはわからなかった。

世の中では、コロナは軽くなった、と思われている。確かに、以前のコロナ感染に比べて重症化率は低いであろう。でも、命のバランスを崩しかけている高齢者にとっては、新型コロナはいまだに怖い疾患である。

(かたくら・かずひこ=奥多摩町)

日 時	対 応 等
4月25日	利用者 2 名、職員 1 名の新型コロナウイルス陽性判明。感染対策会議、寮間閉鎖。防護衣着用。ゾーン分け。
4月26日	4/25に陽性になった利用者は4/18に新規入所だったために、入所前の病院へ陽性となった旨を報告したところ、病院では4/20～21にかけてクラスター発生したことの説明を受ける。陽性利用者 2 名 A 総合病院へ入院。利用者 1 名抗原検査陽性。上記利用者の側にいた利用者 6 名に対し、PCR検査施行。6 名中 1 名陽性、5 名陰性。職員 1 名抗原検査陽性。
4月27日	利用者 1 名、抗原検査陽性。利用者 1 名、抗原検査陰性。利用者 8 名、PCR検査陰性。職員 3 名、抗原検査陽性。
4月28日	4/27上記以外の利用者30名にPCR検査施行、4/28全員陰性の確認。
4月29日	4/28上記以外の利用者11名、PCR検査施行、4/29全員陰性の確認。利用者 1 名、抗原検査施行陰性。毎週木曜日提出の職員定期PCR検査にて検査機関より職員 4 名陽性疑いの報告あり。4 名PCR検査施行陽性。
4月30日	利用者 4 名抗原検査施行陰性。
5月2日	利用者 2 名抗原検査施行。1 名陽性、1 名陰性。陽性利用者 2 名、東京都臨時医療施設へ入院。
5月3日	陽性利用者 1 名、D 臨時医療施設へ入院。
5月4日	利用者 1 名、抗原検査陽性。利用者 1 名、PCR検査陰性。
5月5日	陽性利用者 1 名 B 医療センターへ入院。利用者 4 名、抗原検査陽性。利用者 6 名、PCR検査施行。1 名陽性、5 名陰性。
5月5日	陽性利用者 2 名 (B 医療センター・C 病院) 入院。
5月6日	利用者 3 名、コロナ療養先から退院。陽性利用者 3 名、D 臨時医療施設へ入院。利用者 3 名、抗原検査施行。1 名陽性、2 名陰性。毎週木曜日提出の職員定期PCR検査にて全員陰性を検査機関から確認。
5月7日	5/6利用者11名、PCR検査施行。5/7、7 名陽性、4 名陰性を確認。利用者 1 名抗原検査施行陰性。利用者 5 名、PCR検査施行。2 名陽性、3 名陰性。
5月8日	利用者 4 名、抗原検査施行。1 名陽性、3 名陰性。利用者 7 名PCR検査施行。3 名陽性、4 名陰性。
5月9日	利用者 1 名抗原検査施行陰性。陽性利用者 1 名急変、永眠。感染対策の確認に保健所職員・A 総合病院感染認定看護師来荘。利用者 7 名PCR検査施行。7 名陰性。
5月10日	利用者 1 名、コロナ療養先から永眠の連絡。陽性利用者 1 名 D 臨時医療施設へ入院。
5月11日	陽性利用者 1 名 D 臨時医療施設へ入院。
5月12日	利用者 1 名、コロナ療養先から退院。
5月14日	職員 2 名、抗原検査陽性。利用者 1 名、抗原検査陽性。利用者 2 名、PCR検査施行。1 名陽性、1 名陰性。陽性利用者 1 名 C 病院へ入院
5月15日	利用者 3 名、コロナ療養先から退院。利用者 9 名PCR検査施行。全員陰性。
5月16日	利用者 2 名、コロナ療養先から退院。
5月17日	5/16利用者16名、PCR検査施行。5/17検査機関から 1 名陽性、15 名陰性。陽性利用者 1 名 B 医療センターへ入院。
5月18日	利用者 1 名コロナ療養先から退院。
5月19日	利用者 1 名抗原検査施行陰性。感染対策状況確認に A 総合病院感染認定看護師来荘。
5月20日	利用者 1 名抗原検査陽性。
5月21日	陽性利用者 1 名、C 病院へ入院。
5月21日	利用者 1 名、PCR検査陰性。
5月25日	利用者 1 名、コロナ療養先から退院。
5月26日	利用者 1 名、抗原検査陰性。
5月31日	利用者 1 名、コロナ療養先から退院後、当院へ転院。
6月1日	利用者 1 名、コロナ療養先から退院。
6月2日	6/1利用者23名、PCR検査実施。6/2検査機関から全員陰性を確認。
6月3日	感染対策終了
6月4日	感染対策後の消毒作業。【BCP終了】